

# NSD健康保険組合

## 第61回組合会会議録

- 1 日時 令和4年8月26日（金曜日）  
午後2時00分から2時30分
- 2 場所 Webexによるオンライン開催
- 3 会議の目的である事項
  - (1) 報告事項
    - (1) 理事長専決事項について
  - (2) 議案
    - 第1号議案 令和3年度事業報告に関する件
    - 第2号議案 令和3年度収入支出決算に関する件
    - 第3号議案 令和3年度決算残金処分について
    - 第4号議案 インフルエンザワクチン予防接種補助金支給要件変更の件
- 4 召集通知の年月日  
令和4年8月19日
- 5 議員定数  
14名
- 6 出席した議員の氏名及び数
  - (1) 選定議員

藤川 英之	前川 秀志	石川 恒雄	川内 達夫
積田 和広	清田 聡	黄川田 英隆	以上7名
  - (2) 互選議員

内山 一平	盛 清重	八木 清公	高橋 秀治
大上 敏行	前田 彩	森本 康弘	以上7名

## 7 議事経過の要領

藤川理事長が議長となり、午後2時00分参集の議員が定足数を満たしたので、Web会議システムにより、出席者の音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認の後、今回の組合会が有効に成立すると認め、開会を宣した。藤川理事長は、今回の会議録の署名者について次の2名を選任したい旨諮ったところ、全員が承認した。

選定議員	石川 恒雄
互選議員	大上 敏行

### 1) 報告事項

藤川理事長より報告事項について資料に基づき次のとおり説明がなされた。

#### (1) 理事長専決事項について

以下は緊急を要する事項のため、理事長の決裁で処理を進めた。  
前回組合会以後に発生した1件について報告した。

- ① 令和4年4月 ウィナーデジタル株式会社の NSD 健保組合編入の件  
当組合の設立事業所であるウィナーソフト株式会社より、子会社「ウィナーデジタル株式会社」設立に伴い、設立日に合わせ 2022年4月1日付にて編入させたい旨の依頼があり、急遽、規約の変更を行い、新たな設立事業所として追加した。

藤川理事長は、以上の報告について質問意見を求めた。

質疑はなく、採決の結果、全員が賛成し承認した。

### 2) 議案

藤川理事長は続いて第1号議案から第3号議案について内山常務理事に説明するよう命じた。

#### (1) 第1号議案 令和3年度事業報告に関する件

令和3年度の事業報告にしたがい説明がなされた。

## 第1 事業概況

以下財政状況について説明がなされた。

令和3年度は保険料率を前年度同様に83/1,000で予算編成を行い、一般勘定の収入については予算比70,099千円増の2,141,456千円、支出は予算比314,555千円減の1,756,802千円、残金は384,654千円となった。

介護勘定については、年々増加する介護納付金に対応するため、保険料率を前年度16/1,000から20/1,000に上げた。結果、収入は予算比17,324千円増の293,785千円、支出は予算比71,588千円減の204,873千円、残金は88,912千円となった。

以下保険事業について説明がなされた。

- ・総合健診（人間ドック）（35歳以上の被保険者、被扶養配偶者）
- ・特定健康診査・特定保健指導（40歳以上の被保険者、被扶養者）
- ・重症化予防／生活習慣病受診サポートサービス
- ・インフルエンザ予防接種補助金支給／新型コロナウイルス感染症等検査補助金支給
- ・電話健康相談サービス
- ・後発薬（ジェネリック医薬品）利用促進

新型コロナウイルス感染症の流行が継続する中ではあったが、総合健診（人間ドック）については、受診率向上の施策として、35歳、40歳の節目年齢の加入員の自己負担の免除等、積極的に実施した。

また、体育奨励補助金制度については、少人数でも実施可能な内容に変更し、運動の機会が増加するような施策を実施した。

更に、インフルエンザ予防接種については、新型コロナウイルス感染症との同時流行の懸念から、今年度もワクチン接種費用を全額補助対象とし、ワクチン接種の促進を図った。

以下適用業務について説明がなされた。

- ・被扶養者(家族)の認定状況の確認(検認)  
今年度も適正な保険診療のため、検認を実施した。今年度より MY HEALTH WEB を利用し、対象者は1,081件となり、主に収入が一定

額を超えた被扶養者28件の削除を実施した。  
 当局の指導もあり、今後も毎年実施していく。

以下第2庶務の概要から第10その他重要事項について、順次説明がなされた。

(2) 第2号議案 令和3年度収入支出決算に関する件

以下一般勘定、介護勘定の収入支出の各科目について説明がなされた。

(一般勘定)		(介護勘定)	
収入	金 2,141,457,271 円	収入	金 293,785,016 円
支出	金 1,756,802,664 円	支出	金 204,872,545 円
差引	金 384,654,607 円	差引	金 88,912,471 円

(3) 第3号議案 令和3年度決算残金処分について

次の表に基づいて説明がなされた。

1 一般勘定

(令和3年度)

決 算 状 況		決 算 残 金 処 分	
収入決算額	2,141,457,271円	準備金	0円
支出決算額	1,756,802,664円	別途積立金	126,682,633円
差引残高	384,654,607円	翌年度繰越金	257,917,000円
		財政調整事業繰越金	54,974円

## 2 介護勘定

決 算 状 況		決 算 残 金 処 分	
収入決算額	293,785,016円	準 備 金	15,293,471円
支出決算額	204,872,545円	翌年度繰越金	73,619,000円
差引残高	88,912,471円		

藤川理事長は、以上の1号から3号までの3議案について質問意見を求めた。

質疑はなく、採決の結果、3議案は全員が賛成し可決された。

藤川理事長は続いて第4号議案について内山常務理事に説明するよう命じた。

インフルエンザ予防接種補助金支給要件変更について内山常務理事より次のとおり説明がなされた。

### (4) 第4号議案 インフルエンザ予防接種補助金支給要件変更の件

今年度も新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が懸念されるため、インフルエンザ予防接種の補助金支給額を、規程で定められている2,000円から、昨年度と同様、健保組合全額負担とし、より多くの加入員への予防接種を促進したいと考えている。

藤川理事長は、以上の議案について質問意見を求めた。

質疑はなく、採決の結果、全員が賛成し可決された。

これを以て、本日のWeb会議システムを用いた組合会は、終始異常なく議案の審議を終了したので、藤川理事長は午後2時30分閉会を宣した。

8 議決した事項及び賛否の数

令和3年度事業報告に関する件（第1号議案）

賛成 14名 反対 0名

令和3年度収入支出決算に関する件（第2号議案）

賛成 14名 反対 0名

令和3年度決算残金処分について（第3号議案）

賛成 14名 反対 0名

インフルエンザ予防接種補助金支給要件変更の件（第4号議案）

賛成 14名 反対 0名

令和4年8月26日

(議長) 藤川 英之

(署名議員) 大上 敏行

(署名議員) 石川 恒右衛門